

冒険教育をとおして成長を ～1年生 オリエンテーション合宿～

4月18日（火）～19日（水）、兵庫県立嬉野台教育センター（加東市）で、1年生がオリエンテーション合宿を実施します。

嬉野台生涯教育センターでは、冒険を通してチャレンジ精神や思いやりの心を育み、こころ豊かでたくましい人間の育成をめざした「ひょうご冒険教育プログラム（HAP）」に新入生全員で取り組みます。仲間と協力することをとおして、信頼感や思いやりの気持ちを持った西高1年生集団へと成長してくれることを期待しています。

（校長 高橋信之）

以下、嬉野台生涯教育センターのホームページに記載されている「ひょうご冒険教育」についての説明からの抜粋です。

<http://www.hyogo-ikigai.jp/ureshino-bo/ureshino/seisyounenka/hap/index.htm>

冒険とは「勇気を持って未知の領域に一步踏み出すこと」であり、特別なコースでの活動だけでなく、幅広く「心の冒険」も含まれます。

冒険は人を成長させる価値ある体験です。未知の世界へ勇気を持って一步踏み出したとき、一回り大きな自分に出会える。仲間と協力して課題に立ち向かうとき、自然と信頼感や思いやりの気持ちが芽生える。そのような特質を教育の場に生かそうというのが冒険教育です。対人関係の不安や挑戦心の喪失に悩む現代に不可欠なものです。

嬉野台生涯教育センターでは、チームワーク、課題解決、自己への気づき、他者理解などを冒険ならではの体験を通して学ぶ冒険教育を推進します。

未知の世界へ勇気を持って一步踏み出したとき、一回り大きな自分に出会える。仲間と協力して課題に立ち向かうとき、自然と信頼感や思いやりの気持ちが芽生える。そのような特質を教育の場に生かそうというのが冒険教育です。

